

各位

東京大学大学院教育学研究科附属
発達保育実践政策学センター

**保幼小接続についての意識および取り組みに関する調査（保護者対象調査）
周知・情報共有（メール転送）のお願い**

東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）では、凸版印刷株式会社との共同研究の一環として、保育・幼児教育と小学校とのスムーズな接続についての意識および取り組みについて、学術的に把握することを目的とした調査を実施しています。

昨今、保育・幼児教育から小学校へのスムーズな接続の議論や、5歳児を対象とした共通カリキュラムの策定の動きが始まるなど、保幼小接続がにわかに注目を集めています。

一方で、保護者や現場の保育・幼児教育施設における保幼小接続についての意識やニーズ、保幼小接続を意識した具体的な実践が家庭や施設でどれくらい行われているかについての知見は十分ではありません。

小学校へのスムーズな接続をどのように支えていけるのか、広く社会で考え議論していく根拠となりうる、子育て中の保護者の方々の声を集約し、学術的に把握したうえで社会に広く発信することが、非常に重要だと考えております。お一人でも多くの皆さまにご回答を願いますと幸いです。

※調査結果（速報値）は、2022年3月末を目途に、CedepのWEBページ（<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>）に掲載します。

記

以下の保護者対象調査を実施いたしますので、可能な範囲で、貴園の保護者の皆さまに調査への回答をご依頼賜れますと幸いです。また、SNS等をお使いでしたら、ぜひ広く周知していただけたらと存じます。

①<未就学児の保護者調査>保幼小接続についての意識および取り組みに関する調査

【対象者】3歳～就学前（6歳）のお子さんの保護者の方

②<小学校1・2年生の保護者調査>保幼小接続についての意識および取り組みに関する調査

【対象】小学校1・2年生のお子さんの保護者の方

※きょうだい児など、①②に該当するお子さんが複数いらっしゃる場合、該当するお子さんのうち、一番上のお子さんについてご回答いただけますと幸いです。

【目的と調査内容】

- ・就学期前後のお子さまを子育て中の保護者さまの、保幼小接続についての意識や取り組みについて、学術的に把握・検討することを目的としています。
- ・就学に関する保護者さまのお考え、家庭での取り組み、園の取り組みへの期待について伺います。
- ・匿名のアンケートです。個人を特定するような情報は収集されません。

【ご依頼内容】

次のページの「****」中の文面を、園のウェブサイトやメーリングリスト、SNSなどで保護者の皆さまに周知していただけますと幸いです。

保護者各位

保幼小接続についての意識および取り組みに関する調査

ご協力をお願い

東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）では、凸版印刷株式会社との共同研究の一環として、保育・幼児教育と小学校とのスムーズな接続についての意識および取り組みについて、学術的に把握することを目的とした調査を実施しています。

昨今、幼児教育から小学校へのスムーズな接続の議論や、5歳児を対象とした共通カリキュラムの策定の動きが始まるなど、保幼小接続がにわかに注目を集めています。

一方で、保護者や現場の保育・幼児教育施設における保幼小接続についての意識やニーズ、保幼小接続を意識した具体的な実践が家庭や施設でどれくらい行われているかについての知見は十分ではありません。

小学校へのスムーズな接続をどのように支えていけるのか、広く社会で考え議論していく根拠となりうる、子育て中の保護者の方々の声を集約し、学術的に把握したうえで社会に広く発信することが、非常に重要だと考えております。

保護者の皆様におかれましては、可能な範囲で、以下のウェブ調査にご協力賜れますと幸いです。

【調査実施者】 東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター（Cedep）

【調査責任者・担当者】 西田季里 同センター特任助教

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 （E-mail : kiri_nishida[[@](mailto:kiri_nishida@p.u-tokyo.ac.jp)]p.u-tokyo.ac.jp）

【調査回答用 URL】

調査はお子さんの年齢により、2種類に分かれています。該当するいずれかのアンケートにご回答いただけますと幸いです。

① <未就学児（3～6歳）の保護者調査> 保幼小接続についての意識および取り組み調査

【対象者】 3歳～就学前（6歳）のお子さんの保護者の方

① 未就学児（3～6歳）保護者向け回答フォーム <https://forms.gle/MhXgPebmtCSmGzmk9>

② <小学校1・2年生の保護者調査> 保幼小接続についての意識および取り組み調査

【対象者】 小学校1・2年生のお子さんの保護者の方

② 小学校1・2年生保護者向け回答フォーム <https://forms.gle/8ETCD6vd3xosNGUbA>

上記 URL にアクセスし、12月12日（日）までにご回答ください。

（※きょうだい児など、①②に該当するお子さんが複数いらっしゃる場合、該当するお子さんのうち、一番上のお子さんについてご回答いただけますと幸いです。）

（※本調査は上記の対象者であればどなたでもご回答いただけますので、本調査のことをメールや SNS 等で発信していただけますと大変幸いです。）

【調査の概要】 調査は以下の3つのパートに分かれています。

第1部 回答者、お子さんの基本属性（お子さんとの続柄、家族構成、お子さんの年齢、通っている園があればその種類など）

第2部 保幼小接続に関する理解、意識

第3部 就学に関する不安、家庭での取り組み、園の取り組みへの期待

【倫理面とプライバシーへの配慮】

・本調査は、東京大学倫理審査専門委員会において審査され、東京大学大学院教育学研究科長の承認を受けて実施しています。

・回答は任意であり、もし回答の途中で気分が悪くなったり、回答を中止したくなったりした場合には、その場で回答を取り止めていただいても構いません。ご無理のない範囲で、本調査にご協力いただけますと幸いです。

・匿名のアンケートであり、個人情報を聴取することはありません。アンケートの途中に郵便番号を聴取する項目がありますが、これは地域による子育て環境の変化や自治体の対応の違いを把握する目的で設けられています（この設問は任意です）。

【結果の公表】

本調査結果（速報値）は、2022年3月中を目途に、Cedep の WEB ページ（<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>）に掲載します。その他、学会発表や学術雑誌等で発

表する可能性があります。データは、この研究成果の発表後、少なくとも 10 年間 Cedep で保存いたします。

【ご質問・お問い合わせ先】本調査専用お問い合わせフォームよりお願いいたします。

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/38006/>

以上